

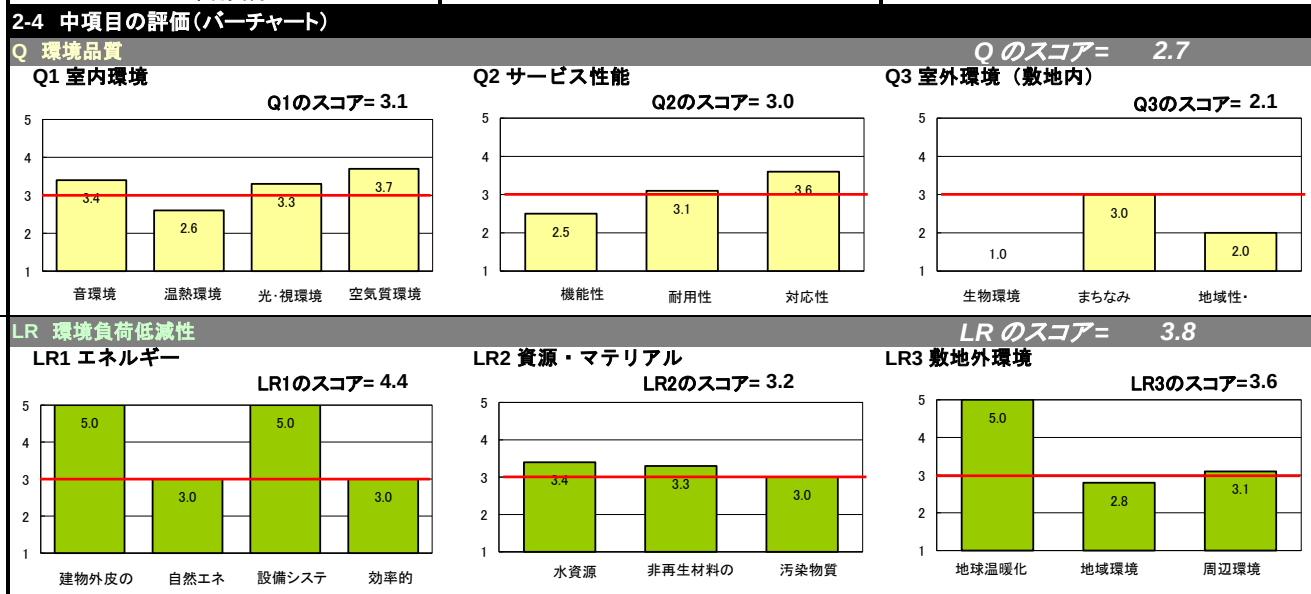
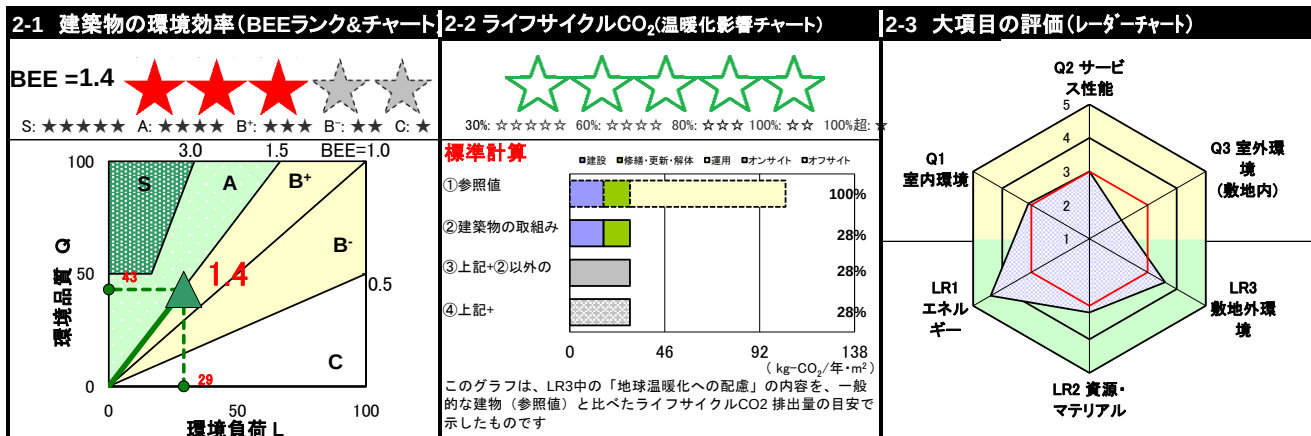
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第10組立工場建設工事	階数	地上2F
建設地	広島県広島市安芸区船越南一丁目	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	250 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,180 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2023年8月20日
敷地面積	265,734 m ²	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	6,463 m ²	確認日	2023年9月21日
延床面積	6,754 m ²	確認者	定森淳一



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.5		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.1	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.5	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画上位段に配慮した事項 [BP][BPI] = 0.57 / [BE][BEI] = 0.00 / 節水コマなどに加えて、省水型機器などを用いている 躯体と仕上げ材が容易に分別可能な工法を採用している / ライフサイクル排出CO₂率=28%	設計の計画上位段に配慮した事項 /	設計の計画上位段に配慮した事項 主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される